

寄付金500円 みんなの参観日

2019年度に行われた
エコツアーをご紹介します！
2020年度は、残念ながら開催中止となりました。

Report 2019年8月24日(土)～25日(日)

海を守るために木を植える 森は海の恋人

体験を通じて森と海の関係性を学ぶこのツアー、エコカード会員とそのご家族、総勢13名にご参加いただきました。
初日の森の観察会では、テレビや新聞で特集されることも多い山重さんから貴重なお話を伺うことができ、満たされた時間になりました。また植樹体験では、皆さん気持ちのいい汗を流していました。
晴天に恵まれた翌日は、海でカキの養殖を見学したほか、焼きガキや揚子寿可など海の幸を堪能。恵み多き海には、豊かな里と森とのつながりが欠かせないことを、楽しみながら体験していただきました。

宮城県
気仙沼



参加者の声
コスモのCMを見て「500円の寄付が大きな活動に繋がるといふことを知り、カードに入金することを決めました。今回のツアー参加によって、感謝することができました！



このプロジェクトの詳細はP3へ

Report 2019年10月5日(土)～6日(日)

世界遺産 富士山の森を守り再生させよう

富士山での見学ツアーには、エコカード会員とそのご家族、総勢16名にご参加いただきました。人工林が広がるエリアでは、間伐に挑戦。小学校低学年の子もたちも、小さな体をいっぱい使ってがんばってくれました。
2日目は、青木ヶ原樹海でのエコハイキング。場所によって、まったく違う表情を見せる富士山での体験によって、かけがえのない自然を守るこの大切さを感じていただきました。

静岡県
&
山梨県



参加者の声
富士の樹海が想像していたものと違って、とてもきれいでし、貴重な体験となりました。私たちが大人、そして子どもにとっても、これからの人生の宝になりました。



このプロジェクトの詳細はP4へ

Information

会員さま「わくわく体験イベントinせんだい」感謝イベント

寄付金の500円がどのように使われているか、見に行ってみませんか。国内・海外の森づくりについて学べるほか、幼児・小学生も楽しめる木を使った工作などのワークショップや、海のおいしものと触れ合えるタッチプールなどを予定しています。お子さまからシニア世代の皆さままで幅広い世代に楽しんでいただけるイベントですので、ぜひお気軽にご参加ください。

ご来場の際はプレゼントをご用意！
皆さまのお越しをお待ちしております。

開催のお知らせ！

会員さま感謝イベント「わくわく体験イベントinせんだい」

- 開催日** 2021年3月13日(土) 14時～16時
- 開催場所** TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
住所: 宮城県仙台市青葉区南沢1-13-13 ラクサービル 4階 仙台市青葉区南沢1-13-13 ラクサービル 仙台市青葉区南沢1-13-13 ラクサービル 仙台市青葉区南沢1-13-13 ラクサービル
<https://www.koshikigaijishitsuei.com/facility/egp-0001/mshibuchi/access/>
- 募集人数** 50名 ※お申し込み多数の場合は抽選となります。
- 参加費** 無料
- 一次応募締切** 2020年8月31日(月)



感謝イベントのお申し込みは、同封のアンケート用紙、もしくはコスモ石油のホームページから。
インターネット接続環境をお持ちの方はこちらにお問い合わせください。
TEL 045-277-0771 (受付時間: 平日9:30～18:00)
【発送先】〒980-0001 仙台市青葉区南沢1-13-13 ラクサービル 4階 仙台市青葉区南沢1-13-13 ラクサービル
イベントに関するお問い合わせは事務局の担当となります。



Report エコを楽しく学ぼう! 畠山先生のわくわくトーク

森と海のつながりを見て、聞いて、触って、食べて、学ぼう!
埼玉県
2019.11.23
(土・祝)



毎年恒例となった、会員の皆さまを招いての感謝イベントです。宮城県の気仙沼湾でカキの養殖業を営む漁師でありながら、大学で教師を務める畠山さんのイベントは、昨年でも一つだけにはとどまらなかった。ホタテやヒトデ、ナマコといった海の生き物に直接触れたり、調理したカキの試食会があったり、五感を駆使して森と海の大接近を知る貴重な時間に。身振りや手振りを交えて熱心に伝える畠山さんに、参加者の皆さんは身を乗り出すようにして聞き入っていました。



ヒトデって、本当に人の手めたいでしょ!?

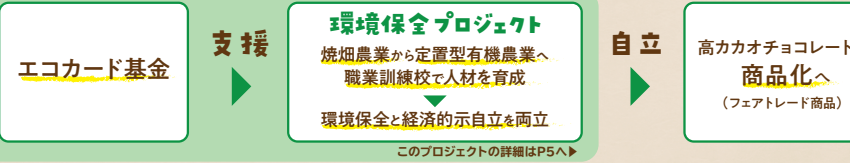


畠山 重寛 Profile
特定非営利活動法人「森は海の恋人」理事長
京都大学フィールド科学教育研究センター 社会貢献教授
2002年 「日本くわんす」発行が第32回 日本エコイストクラブ賞受賞
2003年 緑の党参事長 環境問題研究会 理事
2011年 NHK総合テレビプロフェッショナル 仕事の流儀出演
2012年 国連森林フォーラム「フォレスト・ヒーローズ」受賞
2018年 「全日本多岐目的クラウン」賞第20回 環境賞受賞
2018年 「時代の旗手」読売新聞にて12月より35歳連続
2020年 教育出版社 中学国語1年「伝え合う言葉」に掲載

2020年度は、会員さま感謝イベント「わくわく体験イベントinせんだい」として開催する予定です。

Topics! 長年、支援を続けている「ソロモン諸島」のプロジェクト。その取り組みのひとつが、自立をめざして事業化へ!

1990年代後半、ソロモン諸島では貧富の格差による民族紛争が激化。食料不足が深刻化し、森林伐採や焼畑による環境破壊が進行していました。この問題解決に向けて活動していたAPSDに対し、エコカード基金の支援がスタートしたのが2002年です。環境問題の根底には「木を切らなければ生活が成り立たない」という事情がありました。そこでAPSDは、生活水準を向上させる長期的な取り組みが必要と考え、人づくりを目的に「職業訓練校(パーマカルチャーセンター)」を設置。焼畑から定置型有機農業への移行をサポートし、現在では約200名の生徒が農業や小さな産業を学んでいます。そのひとつが無農薬のカカオ豆栽培と商品化をめざすプロジェクト。日本の皆さまにも、ソロモン産のカカオ豆でつくられたチョコレートをお届けできるように、本格的な商品開発をはじめました。



これまでのご支援への感謝を込めて、同封のエコカード基金へのアンケートにご回答いただいた方へ、ソロモン産カカオ豆のチョコレートセットを抽選でプレゼントいたします。くわしくは同封されているアンケート用紙をご覧ください。